



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月27日

上場会社名 太平洋工業株式会社
コード番号 7250
代表者（役職名） 代表取締役社長
問合せ先責任者（役職名） 理事 経理部長
半期報告書提出予定日 2025年11月6日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東・名

URL <https://www.pacific-ind.co.jp>

（氏名） 小川 哲史

（氏名） 渡辺 智

（TEL） 0584-93-0117

配当支払開始予定日

—

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	105,121	5.6	8,731	78.1	10,212	57.8	7,110	33.5
2025年3月期中間期	99,578	△3.0	4,902	△34.6	6,473	△37.3	5,328	△29.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 9,015百万円（—％） 2025年3月期中間期 △1,588百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	124.28	124.02
2025年3月期中間期	92.07	91.88

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	297,132	174,917	58.5
2025年3月期	291,424	167,747	57.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 173,681百万円 2025年3月期 166,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	26.00	—	32.00	58.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	202,000	△2.0	13,000	△4.9	15,500	△10.3	11,000	△16.8	192.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	61,312,896株	2025年3月期	61,312,896株
2026年3月期中間期	4,088,847株	2025年3月期	4,102,109株
2026年3月期中間期	57,216,498株	2025年3月期中間期	57,870,769株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【経営成績等の概況】	2
(1) 【当中間期の経営成績の概況】	2
(2) 【当中間期の財政状態の概況】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【中間連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【中間連結貸借対照表】	4
(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】	6
【中間連結損益計算書】	6
【中間連結包括利益計算書】	7
(3) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】	8
(4) 【中間連結財務諸表に関する注記事項】	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 【経営成績等の概況】

（1）【当中間期の経営成績の概況】

当中間連結会計期間（2025年4月1日～2025年9月30日。中国とフランスの子会社は2025年1月1日～2025年6月30日の業績を連結）における世界経済は、全体としては緩やかな回復基調である一方で、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学的なリスクを受けました。米国は、個人消費や設備投資等の伸びに伴い堅調に推移しましたが、中国経済の減速等の影響を受けました。日本においては、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要、賃上げ等を背景に緩やかな回復基調であります。米国の関税措置、為替の変動、物価上昇等の影響もあり、先行きが不透明な状況が続いています。

また、当社グループの主要地域である日本・米国の自動車生産は前年同期比で増産となり、当社の生産体制を受注変動に合わせて見直すことで、生産性向上など改善活動を行ってきました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、販売物量の増加により、1,051億21百万円（前年同期比5.6%増）となりました。利益面では、販売物量の増加や原価改善活動を継続的に推進したことにより、営業利益は87億31百万円（前年同期比78.1%増）となりました。経常利益は、営業利益の増加により、102億12百万円（前年同期比57.8%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、71億10百万円（前年同期比33.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

（プレス・樹脂製品事業）

販売物量の増加により、当事業全体の売上高は767億24百万円（前年同期比7.8%増）となりました。利益面では、販売物量の増加や原価改善の効果もあり、営業利益は65億26百万円（前年同期比186.2%増）となりました。

（バルブ製品事業）

当事業全体の売上高は282億93百万円（前年同期比0.1%減）となりました。利益面では、販売物量の減少および材料価格の高騰等により、営業利益は22億49百万円（前年同期比15.0%減）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は1億3百万円（前年同期比12.8%減）、営業損失は54百万円（前年同期は営業損失38百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値です。

（2）【当中間期の財政状態の概況】

当中間連結会計期間末の資産合計は2,971億32百万円となり、前連結会計年度末と比較し57億7百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は942億37百万円となり、前連結会計年度末と比較して28億43百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が24億68百万円、棚卸資産が18億18百万円増加しましたが、流動資産のその他が43億11億円、受取手形及び売掛金が27億50百万円減少したことによるものです。

固定資産は2,028億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して85億51百万円の増加となりました。これは主に、無形固定資産が4億62百万円減少しましたが、有形固定資産が52億14百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が38億33百万円増加したことによるものです。

負債の部では、流動負債は606億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億59百万円の減少となりました。これは主に、流動負債のその他が23億23百万円増加しましたが、未払金が30億51百万円減少したことによるものです。

固定負債は615億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億3百万円の減少となりました。これは主に、固定負債のその他が34億88百万円増加しましたが、長期借入金が42億9百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が23億21百万円、利益剰余金が52億65百万円増加したことにより、前連結会計年度末から71億70百万円増加し、1,749億17百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は58.5%（前連結会計年度末57.2%）となりました。

（3）【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年4月25日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 【中間連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,609	38,077
受取手形及び売掛金	27,618	24,867
商品及び製品	7,908	9,553
仕掛品	8,833	8,909
原材料及び貯蔵品	7,438	7,535
その他	9,841	5,529
貸倒引当金	△168	△236
流動資産合計	97,080	94,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,195	57,422
機械装置及び運搬具(純額)	43,985	41,927
工具、器具及び備品(純額)	2,413	2,499
土地	11,365	11,500
リース資産(純額)	5,876	8,456
建設仮勘定	23,970	24,215
有形固定資産合計	140,807	146,022
無形固定資産		
のれん	2,202	1,872
その他	2,636	2,504
無形固定資産合計	4,839	4,376
投資その他の資産		
投資有価証券	38,290	42,123
その他	10,409	10,375
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	48,697	52,496
固定資産合計	194,344	202,895
資産合計	291,424	297,132

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,996	15,342
電子記録債務	5,953	5,409
短期借入金	6,005	6,005
1年内返済予定の長期借入金	9,822	10,201
未払金	9,437	6,385
未払法人税等	1,065	1,815
賞与引当金	1,963	2,001
その他	11,195	13,519
流動負債合計	61,439	60,679
固定負債		
長期借入金	45,114	40,905
役員退職慰労引当金	180	178
退職給付に係る負債	710	730
その他	16,232	19,720
固定負債合計	62,238	61,534
負債合計	123,677	122,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,316	7,316
資本剰余金	7,689	7,691
利益剰余金	116,876	122,142
自己株式	△4,452	△4,437
株主資本合計	127,430	132,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,801	17,122
為替換算調整勘定	22,482	22,062
退職給付に係る調整累計額	1,879	1,783
その他の包括利益累計額合計	39,163	40,968
新株予約権	97	97
非支配株主持分	1,055	1,139
純資産合計	167,747	174,917
負債純資産合計	291,424	297,132

(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	99,578	105,121
売上原価	87,293	88,746
売上総利益	12,284	16,375
販売費及び一般管理費	7,382	7,643
営業利益	4,902	8,731
営業外収益		
受取利息	395	328
受取配当金	376	435
持分法による投資利益	449	637
為替差益	—	134
その他	765	213
営業外収益合計	1,986	1,747
営業外費用		
支払利息	168	235
為替差損	195	—
その他	51	30
営業外費用合計	415	266
経常利益	6,473	10,212
特別利益		
固定資産売却益	360	—
特別利益合計	360	—
特別損失		
固定資産除売却損	222	61
減損損失	—	65
特別損失合計	222	126
税金等調整前中間純利益	6,611	10,086
法人税等	1,250	2,929
中間純利益	5,361	7,156
非支配株主に帰属する中間純利益	33	45
親会社株主に帰属する中間純利益	5,328	7,110

【中間連結包括利益計算書】

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	5,361	7,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,888	2,307
為替換算調整勘定	△1,009	△219
退職給付に係る調整額	△213	△96
持分法適用会社に対する持分相当額	160	△132
その他の包括利益合計	△6,950	1,859
中間包括利益	△1,588	9,015
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,681	8,915
非支配株主に係る中間包括利益	92	100

(3) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6,611	10,086
減価償却費	8,641	8,061
減損損失	—	65
のれん償却額	328	314
株式報酬費用	8	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	67
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22	△19
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	82	33
受取利息及び受取配当金	△771	△763
支払利息	168	235
為替差損益(△は益)	△53	△27
持分法による投資損益(△は益)	△449	△637
有形固定資産除売却損益(△は益)	△217	47
売上債権の増減額(△は増加)	1,456	2,792
棚卸資産の増減額(△は増加)	△582	△1,690
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,162	1,098
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△363	△194
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,198	△1,211
その他の負債の増減額(△は減少)	△293	608
その他	△493	36
小計	14,066	18,908
利息及び配当金の受取額	813	774
利息の支払額	△180	△249
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△8,098	△2,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,601	17,262
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△425	△239
定期預金の払戻による収入	459	59
有形固定資産の取得による支出	△9,322	△14,020
有形固定資産の売却による収入	919	5
無形固定資産の取得による支出	△58	△58
無形固定資産の売却による収入	568	—
投資有価証券の売却による収入	—	10
短期貸付金の純増減額(△は増加)	0	△0
長期貸付けによる支出	△5	△2
長期貸付金の回収による収入	12	4
その他	95	65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,757	△14,175

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5	—
長期借入金の返済による支出	△1,939	△3,809
リース債務の返済による支出	△2,464	△2,192
セール・アンド・リースバックによる収入	1,787	7,383
自己株式の取得による支出	△1,999	△0
配当金の支払額	△3,242	△1,846
非支配株主への配当金の支払額	△14	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,878	△475
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107	△399
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,142	2,210
現金及び現金同等物の期首残高	44,490	34,656
現金及び現金同等物の中間期末残高	35,347	36,867

（４）【中間連結財務諸表に関する注記事項】

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

当社は、2025年7月25日開催の取締役会において、いわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）（注）の一環として行われる株式会社CORE（以下「公開買付者」といいます。）による当社の発行済普通株式（以下「当社株式」といいます。）ならびに当社の第1回新株予約権から第8回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨し、本新株予約権の所有者（以下「本新株予約権者」といいます。）の皆様に対して、本公開買付けに応募するか否かについては、本新株予約権者の皆様の判断に委ねることを決議いたしました。

その後、2025年10月23日、公開買付者より、本公開買付けにおける当社株式1株当たりの買付け等の価格（以下「本公開買付価格」といいます。）を2,050円から2,919円へ変更することを決定した旨、ならびにこれに伴い公開買付期間を2025年10月23日から起算して10営業日を経過した日である2025年11月7日まで延長し、合計70営業日とすることを決定した旨の伝達を受けました。

当社は、本公開買付価格の変更および公開買付期間の変更について、特別委員会の意見等も踏まえて協議・検討を行い、2025年10月23日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨し、本新株予約権者の皆様に対しては、本公開買付けに応募するか否かについては、本新株予約権者の皆様の判断に委ねる旨の意見を維持することを決議いたしました。

当社の上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付けおよびその後の一連の手続きを経て、当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、2025年10月23日公表の「（変更）「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」の一部変更について」をご参照下さい。

（注）「マネジメント・バイアウト（MBO）」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部または一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	71,145	28,313	99,459	119	99,578	—	99,578
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	71,145	28,313	99,459	119	99,578	—	99,578
セグメント利益又は損失(△)	2,280	2,647	4,927	△38	4,889	13	4,902

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額13百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	76,724	28,293	105,017	103	105,121	—	105,121
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	76,724	28,293	105,017	103	105,121	—	105,121
セグメント利益又は損失(△)	6,526	2,249	8,776	△54	8,722	9	8,731

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額9百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。